

シグマ研究委員会 昭和58年度  
第5回医学用原子分子・原子核データ  
ワーキンググループ議事録

1. 日 時 昭和58年11月14日 13:30~17:30
2. 場 所 日本原子力研究所 本部第7会議室
3. 出席者 尾内能夫, 伊藤 彬, 高橋 旦, 白貝彰宏, 高田信久,  
平岡 武, 中井洋太, 喜多尾憲助, 沼宮内弼雄  
(欠席者 龍福廣, 岩波 茂)
4. 配布資料 (1) 医学用原子分子・原子核データワーキンググループ  
報告書(案)  
(2) 井口道生氏からの手紙

5. 議 事

- (1) 前回(第9回)議事録の確認

第9回本会合の議事録(案)のうち, 配布資料のProtonをPositronに訂正したうえ承認された。

- (2) 井口氏からの手紙について

ICRUの作業の進め方としては, 当初本ワーキンググループで検討した内容とほぼ一致している。electron, positronについてはICRUのdraftをみたうえで検討するが, proton,  $\alpha$ についてはICRUより, 先にまとめるよう努力することにした。

- (3) 報告書のまとめ方について

本ワーキンググループの活動状況を主体にした報告書について検討した結果, 別添1の項目, 執筆者により作成することになった。

本ワーキンググループの活動成果を主体としたデータ集のまとめ方については、ICRUのdraftの検討とstopping powerのratioの対象物質,Ratio of Restricted to Total Stopping Powerの対象物質の検討とをさらに行うことにした。

6. 次回予定 59年1月23日 13:30～ 原研本部

1. 報告書のまとめ方について
2. 吸収線量変換係数について（白貝委員）
3. 阻止能データ等，調査結果について（中井委員）
4. その他

以 上

## 医学用原子分子・原子核データワーキング グループ報告書の項目，執筆者，頁数

1. まえがき（～1 page）  
（W.G.の目的，活動の概要，データ集等）（尾内リーダ）
2. 検討の概要（各項 ～10 page 小計 ～60 page）
  - 2.1 荷電粒子の阻止能について（龍福委員）
  - 2.2 低エネルギー電子の阻止能について（中井委員）
  - 2.3 阻止能の Mixture Effect について（電総研 杉山氏）
  - 2.4 Low Energy Electron の水中における Track Simulation について  
（伊藤委員）
  - 2.5 Track 構造理論と微生物に対する重イオンの致死効果（高橋委員）
  - 2.6 放射線治療において要求される線量測定の精度とそれに影響する原子分  
子・核データ（尾内リーダ）
3. 調査の概要（各項 ～3 page）
  - 3.1 英国における医学・生物学データ活動について（白貝委員）
  - 3.2 ICRUのデータ活動について（平岡委員）
  - 3.3 その他の調査結果（沼宮内委員）（対象物質の選定を含む）
4. 文献リスト一覧表（喜多尾委員）
5. 59年度以降の活動計画（尾内リーダ）  
付録 委員一覧表，合会日時，議題

- 
- 注意
- 1) 原稿締切日：2月20日
  - 2) 配布の原稿用紙～3枚で刷上り1 pageです。
  - 3) Table Figure の title, caption 英語とする。
  - 4) 報告書は JAERI-M レポート（公開）にする。